

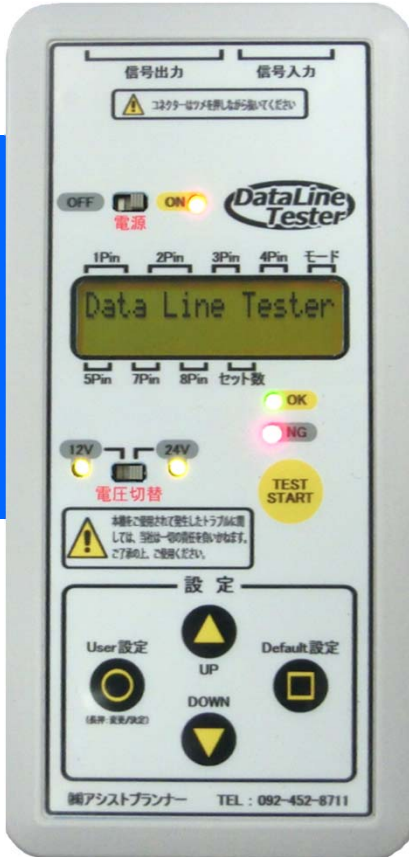
型式名 DL-1

誤差メダルの原因追究
に役立つアイテム!

データラインテスター

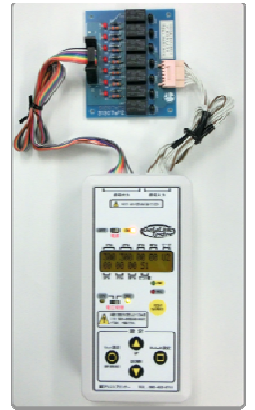
Data Line Tester

外部集中端子板やホールコンピューターまでの
データラインを簡単検査!

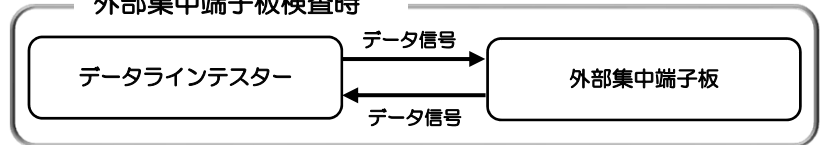


【本機の性能・特徴】

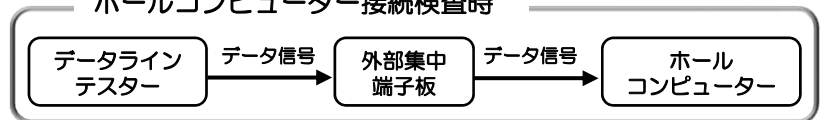
- 投入500枚、払出500枚(合計1000枚)に相当する作業を約40秒で高速チェック!
※20mm秒/回で検査した場合。
- 外部集中端子板からホールコンピューターまでのデータライン検査が可能!
※外部機器メーカーへの確認が必要です。
- 主要なスロット機メーカーに対応!
- 検査終了を音でお知らせ!
- 誤差追求に費やすスタッフの人的費と作業負担を大幅に削減!



外部集中端子板検査時



ホールコンピューター接続検査時



【セット内容】
データラインテスター本体
標準検査出力ハーネス
京楽用検査出力ハーネス
三洋用検査出力ハーネス
検査入力ハーネス
単3電池4本

【本製品仕様】

寸法: 縦165×横80×奥行35 (mm)
重量: 約230g (電池除く)
電源: 単3電池4本

定価
36,800 (税別) 円

※本製品を使用されて発生したトラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承の上、ご使用ください。
※今後新しい外部集中端子板に対応する為、本体のバージョンアップ(有償)または部材の購入が必要になる場合があります。
※ホールコンピューターまでのデータラインを検査する場合は、必ず、ホールコンピューターとナンバーランプのメーカーにご確認の上ご使用下さい。
※本製品の判定結果について、必ずしも正しい判定結果とは限りません。
※本製品の仕様、デザインは予告なく変更する場合があります。

お問い合わせ

データラインテスターを使用したホール様からの声

ケース1:最初はデータラインテスターを本部で数台購入し、店舗に貸し出していましたが、高い割合で外部集中端子板の不良が発見できたため、中古台利用が多い店舗には1台ずつ導入し活用しています。

ケース2:新台で誤差が出てゴトを疑いましたが、データラインテスターのボーナスモードで検査を行ったら外部集中端子板の不良が見つかりました。外部集中端子板を交換すると誤差がなくなり、非常に助かりました。

※その他にも、多くのホール様が高い評価を頂いています。

製造元
株式会社アシストプランナー
福岡県福岡市博多区博多駅東
2-2-11 オフィスパーク博多3F
TEL 092-452-8711 FAX 092-452-8722

データラインテスター

Data Line Tester レンタルプラン

スロットにおいて、誤差メダル発生の原因の一つとして、外部集中端子板の不良が考えられます。この原因を追究する際には、多くの時間が必要になると思います。今回ご案内させていただきます外部集中端子板検査器「データラインテスター」は、外部集中端子板の検査を簡単に行う事ができ、調査時間の短縮が可能となります。今回、販売と合わせレンタルプランのご提案となります。

●基本 7泊 8日プラン

レンタル料金 5,000 円 (延滞料金 2,000 円/日)

レンタル開始日 (商品到着日) から 7日間がレンタル期間となります。

●日数指定プラン

レンタル料金 1,000 円/日 (延滞料金 2,000 円/日)

あらかじめレンタル日数指定して頂くプランとなります。

■お届け・料金

ヤマト宅急便

発送：ヤマト宅急便着払い (到着日よりレンタル開始となります)

返却：ヤマト宅急便元払い (同梱の返信用伝票をお使いください)

※ 返信用伝票にレンタル終了日に合わせた到着指定日を記入させていただきます。

※ 返却時、ヤマト運輸以外をお使いの場合はご相談ください。